



行政書士

わかやま



発行所 和歌山県行政書士会  
発行日 平成30年5月20日  
640-8155  
和歌山市九番丁1番地(中谷ビル2F)  
TEL 073-432-9775・FAX 073-432-9787  
E-mail waka\_gyosei@galaxy.ocn.ne.jp  
URL <http://www.g-wakayama.org/>



## 会長あいさつ

和歌山県行政書士会

会長 笠野 義二

会員の皆様には業務に精励の事とお慶び申し上げます。

早いもので、平成30年も5月に入りました。時の移り行くのが本当に早く感じられ、人生の機微を味わう暇も無く、追い立てられ、いたずらに一日一日が過ぎて行くように思われます。

我々の行政書士業務に大きな影響があると考えられているAI(人工頭脳)の普及であります。2030年、約12年後位には確かな形となって我々の前に立ちはだかると不安視されているのが現状。兎にも角にも近い将来に現実となって行政書士業務の遂行に少なからず影響を与えるだろう。

さて、どうすれば我々は生き残れるのか?多分誰も明確な対応策を持ち合わせていないと思われる。当然であるが、国民の利便に資する行政書士であるとするならばAIを敵にしては多分勝ち目がないと思われる点を考慮すれば、味方にして活用する方法ではないように思うが、浅はかか。更には日本の人口が減少している。それもかなり早い速度で進行して

「高野の火まつり」撮影;伊都支部 上鶴弘志  
いる。その証拠に2017年の一年間で約38万の減少。丁度和歌山市の人口である。この事実も脅威である。日本の人口が現在約1億2千万人であるらしいが、32年後の2050年には約9,000万人になると予想されている。約3分の1が減少する計算である。

色々な分野に影響が出るだろう。現に空き家、所在者不明の土地が深刻さを増している。

しかし、この分野には我々行政書士も貢献できる余地がありそうである。

業務拡充以外に我々の生きる道はない。

会員の皆様には健康に留意され、行政書士会の発展の為に一人一人が創意工夫をして頑張ろうではありませんか!!

勿論小職を始め、役員全員もそれ以上の努力を傾注して取り組んで行きたいと思えます。





平成29年12月

- 8日(金) 広報部会
- 13日(水) 無料相談会
- 13～14日 日行連経理部会(笠野会長出席)
- 18日(月) 女性行政書士による女性の為の無料相談会
- 26日(火) 入会説明会

平成30年1月

- 10日(水) 無料相談会
- 12日(金) 専門士業団体連絡協議会理事会・幹事会及び賀詞交歓会  
(笠野会長、坂口・西山・尾崎・及川各副会長、神山総務部長、太田総務担当理事出席)
- 15日(月) 女性行政書士による女性の為の無料相談会  
〃 O S S 担当者会議  
(十川運輸交通業務特別委員長、中原・高井同副委員長出席)
- 18～19日 日行連理事会・賀詞交歓会  
(笠野会長、坂口副会長出席)
- 19日(金) 実務研修会  
〃 那賀支部新年会(神山総務部長出席)
- 24日(水) 近協会長会(笠野会長出席)
- 26日(金) ADR講演会  
〃 ADR特別委員会

2月

- 1日(木) ゆうちょ銀行との打合せ  
(中島広報部長出席)
- 3日(土) 近畿女性交流会  
(岩橋女性部会長、神崎同部員出席)  
〃 近畿女性行政書士担当者会議  
(岩橋女性部会長、神崎同部員出席)
- 9日(金) ゆうちょ銀行との無料相談会の店舗責任者会議(中島広報部長出席)
- 9～10日 ADR調停人候補者実践セミナー  
(北井ADR委員出席)
- 14日(水) 運輸交通業務特別委員会  
〃 社会保険等未加入対策推進近畿地方協議会  
(高川建設副委員長)  
〃 無料相談会
- 15日(木) 建設業情報管理センターとの調印式
- 16日(金) 入会説明会
- 19日(月) 総務部会  
〃 女性行政書士による女性の為の無料相談会
- 21日(水) 空き家対策について和歌山県庁と和歌山市役所を訪問
- 22日(木) ゆうちょ銀行における無料相談会
- 23日(金) 建設特別委員会
- 26～27日 日行連経理部会(笠野会長出席)

3月

- 1日(木) ADR特別委員会
- 5日(月) 表彰委員会
- 6日(火) 女性部会  
〃 知的資産経営 WEEK2017(吉村業務部員出席)  
〃 県技術調査課との話し合い  
(西山建設委員長、高川・中谷同副委員長出席)
- 7日(水) 綱紀委員会
- 9日(金) 実務研修委員会  
〃 近協HP担当者会議(尾崎ICT委員長、中島同副委員長出席)
- 13日(火) 正副会長会議
- 14日(水) 無料相談会
- 16日(金) 人権研修会  
〃 総務部会
- 19日(月) 広報部会  
〃 女性行政書士による女性の為の無料相談会
- 20日(火) 企画部会
- 22日(木) 監察部会
- 23日(金) 建設白浜研修会
- 26日(月) 業務部会
- 29日(木) ICT特別委員会  
〃 試験委員会

総務部からのお願い

当会の会員の皆様におかれましては、平素より当会運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。総務部では会員の皆様に行政書士法をはじめとする法令・規則等の遵守をお願いしております。

今回、会報誌の一端をお借りしまして、特に以下の2点について、改めて会員の皆様にご理解とご対応をお願い致します。

①日本行政書士会連合会の発行する職務上請求書の適正な使用と管理をお願いいたします。特に、職務上請求書の使用にあたり、疑義の生じる使用のないようお願いいたします。

職務上請求書の「職務」とは、「許認可等申請書類の作成等」、「権利及び義務並びに事実証明に関する書類の作成」であり、他の士業法で制限されているもの以外の業務(行政書士の法定業務)であります。また、戸籍謄本等あるいは住民票の写し等の取得のみを依頼された場合、それは行政書士の法定業務にあらず、職務上請求書は使用できません。

会員の皆様におかれましては、なお一層のご理解をお願いいたします。

②行政書士は日本行政書士会連合会が備える行政書士名簿に登録をすることと行政書士法に定められており、登録すべき事柄のひとつとして事務所の所在地があり、事務所を移転する際には登録の変更を申請することとされています。昨今、当該変更申請を怠っているケースが見受けられます。事務所を移転した際には必ず上記変更申請を遅滞なく行わねばならないと連合会規則に定められておりますので、該当する会員の皆様におかれましては、ご理解とご対応をお願いいたします。

## 実務研修会開催報告

### ～入会・参加のご案内とともに～

実務研修委員会による、平成29年度第4回実務研修会が1月19日(金)午後2時から、和歌山ビッグ愛1202号室にて開催されました。当日は、尾崎達哉副会長を講師に迎え、「建設業 会社設立から許可・経審・入札参加まで」と題して、建設業をめぐる業務について、会社設立の段階から順を追って丁寧にお話しいただきました。豊富な業務経験に基づいたお話は、何気ないエピソードまでもがとても勉強になるものでした。参加者20名が熱心に受講するとともに、質疑応答では日頃抱えている業務上の疑問等について活発なやり取りも行われました。また、研修会終了後は場所を和歌山ターミナルビル5階の中華料理店「百楽」に移して、懇親会も開催されました。



実務研修会を企画立案及び実施しているのは実務研修委員会です。当委員会は新入会員の育成を目的とする事業を行うために設置されており、和歌山県行政書士会（以下「本会」といいます）入会后5年未満の会員であれば、所定の手続き（入会届の提出と年会費5,000円の振込み）を経てどなたでも入会することができます（以下、委員会に入会した会員を「業務会員」といいます）。業務会員は年齢も経歴も様々ですが、本会入会后5年未満で実務経験が浅いという点で共通し、年間4回（昨年度実績）の研修会を中心に、切磋琢磨しています。また、会長はじめ本会の役員も多く出席する懇親会など、親睦の集まりも多く設けられています。入会資格のある方は是非とも当委員会への入会をご検討いただければと思います。

なお、実務研修会には業務会員でなくても、どなたでも参加いただけます（ただし、業務会員以外は研修会ごとに3,000円の参加費用が必要です）。開催のお知らせは本会のホームページ上で行いますので、奮ってご参加ください。

## <ADR（民間調停）相談員・調停人養成研修>記念講演会開催！

行政書士ADRセンター和歌山は平成22年5月に法務大臣の認証（第72号）を受け、「自転車事故に関する紛争」、「外国人の就労・就学に関する紛争」を取り扱う裁判外紛争解決手続機関として活動しています。

この度、当センターの活動について更なるご理解、ご支援を賜るべく「新しい紛争解決 ADR（民間調停）について」をテーマに下記のとおり講演会を開催いたしました。また講演会終了後には懇親会・新年会も開催されました。

記

- <日 時> 平成30年1月26日（金）  
午後3時00分～午後5時00分
- <会 場> アバローム紀の国
- <講 師> 大阪大学大学院法学研究科  
大阪大学法学部 仁木恒夫 教授



## 業務提携に関する調印式開催

平成30年2月15日（木）和歌山県行政書士会と一般財団法人建設業情報管理センターとの間で業務提携に関する覚書を締結し調印式が開催されました。

この提携により、本会が開催する講習会開催への支援、建設業許可・経営事項審査制度の勉強会の開催、一般財団法人建設業情報管理センター様が開発するソフトウェアの無償提供など本会会員への業務支援を受けることができるようになりました。



## 人権研修会開催！

平成30年3月16日（金）和歌山県JAビルにおいて人権研修会が開催されました。

第1部では、和歌山県人権教育啓発推進懇話会委員の村田溥積先生による「いのちの尊さと人間の誇りを」～部落差別解消法を学ぶ～をテーマに人権・倫理研修が行われ、第2部では本会の神山和幸総務部長による職務上請求書の取り扱い等に関する説明がありました。

人権研修会は年に2回開催を予定しておりますが、本会の「戸籍謄本・住民票写し等職務上請求書運用規程」により、「職務上請求書の購入を希望する会員は、本会が開催する人権研修会を受講しなければならない」となっております。



## 建設業関係白浜研修会実施！

本年度も毎年恒例になっております建設特別委員会主催の建設業関係の研修会が下記のとおり開催されました。多数の業務会員および補助者の方々が出席される中、「経営規模等評価申請における改正、注意点について」、「建設業許可申請における変更、注意点について」をテーマに研修が行われました。

記

<日 時> 平成30年3月23日（金）

15:00～17:00

<場 所> 白浜シーサイドホテル

<講 師> 和歌山県県土整備部 県土整備政策局

技術調査課 建設業班  
主 査 佐藤 公平 様  
副主査 西田 淳 様



## 行政書士記念日 無料相談会開催！

毎年2月22日は昭和26年に行政書士法が公布された日を記念して定められた行政書士記念日です。この日は全国各都道府県の行政書士会が様々なイベントを開催し、行政書士制度のPRを行っています。

和歌山県行政書士会では、平成30年2月22日（木）ゆうちょ銀行和歌山店において「行政書士による相続・遺言相談会」を実施致しました。

この無料相談会は昨年度より大阪府行政書士会とゆうちょ銀行近畿エリア本部との連携により始まった事業で、今年度は大阪府下11店舗、兵庫県下5店舗、和歌山県下1店舗の合計17店舗において行政書士記念日に合わせ一斉に開催されました。

相談件数は和歌山店では3件でした。遺言書の作成や成年後見制度に関して1件あたり30分から1時間程度ご相談を受けましたが、相談者の方々の不安やお悩みの解消に少しでもお役に立てたのではないかと思います。

当会では、今後もさらにゆうちょ銀行との連携を深め、このような地域に根差した社会貢献活動を通じて行政書士制度の周知を進めていきたいと考えておりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



### 【表紙 Photo 説明】

高野山の春の山開き「高野の火まつり」（3月4日、高野山・金剛峰寺前で）。  
本格的シーズン開幕で、高野山は夏から秋の紅葉まで参拝・観光客でにぎわう。

伊都支部 上鶴弘志

## 会員の異動状況

◇新入会員 ※個人情報保護のため事務所所在地の一部と電話番号の掲載を省略しております。

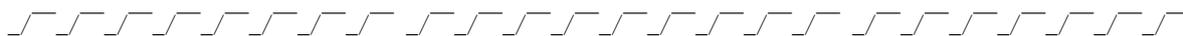
|   |       |                   |
|---|-------|-------------------|
|  | 氏名    | 河原 貴博             |
|   | 所属 支部 | 有田支部              |
|   | 入会年月日 | 平成 29 年 12 月 15 日 |
|   | 事務所   | 有田市箕島             |

|   |       |                 |
|---|-------|-----------------|
|  | 氏名    | 吉岡 計一           |
|   | 所属 支部 | 伊都支部            |
|   | 入会年月日 | 平成 30 年 2 月 1 日 |
|   | 事務所   | 橋本市高野口町応其       |

### ◆退会者 (敬称略)

(廃業者)

阿部 杏子 (和市) H30. 1. 25 付      中村 啓一 (和市) H30. 3. 30 付  
後藤 誠二 (和市) H30. 3. 31 付



平素より会員の皆様には広報部の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。  
ございます。

春風が心地よいこの頃ですが、この季節は、朝の天気予報の花粉情報をチェックする日々を過ごしております。花粉症は、コップに注いだ水に例えた場合、身体をコップ、花粉を水に見立て、コップの水が溢れるように許容範囲を超えると、発症すると言われております。誰もが、いつ、発症するかわからない厄介なものです。そのコップの大きさは人それぞれであり、体質・環境・ストレス等に関係しています。この会報が発行される頃には、症状から開放されて普通の生活に戻れていることを期待しています。

今後も、会員の皆様のお役に立てるような紙面を目指したいと思います。

広報部 早田賢治